

実施概要

(1) まちづくり座談会の目的

第3次総合振興計画策定にあたり、町民ニーズの把握及び町民が自分たちの将来を考え、町政に参加する機会づくり、また、行政と町民が協働で計画づくりを進める手法の一つとしてまちづくり座談会を開催しました。

座談会のグループセッションでは、参加者一人一人が10年後の自分の姿を想像し、その実現のために10年後の飯南町はどのような町であったら良いか「10年後の飯南町の姿（将来像）」を検討し、その後、その将来像を実現するための必要な行動をマンダラチャートの形でとりまとめて頂きました。

また、本座談会では、グループセッションの結果共有後、町政座談会の時間を設け、町民の皆さまと行政の意見交換を実施しています。

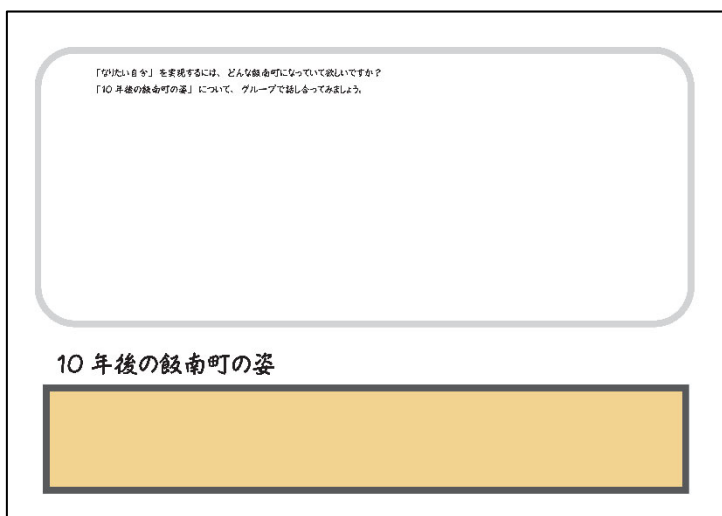
(2) グループセッションの内容

テーマ1 なりたい自分と飯南町の姿（10年後）

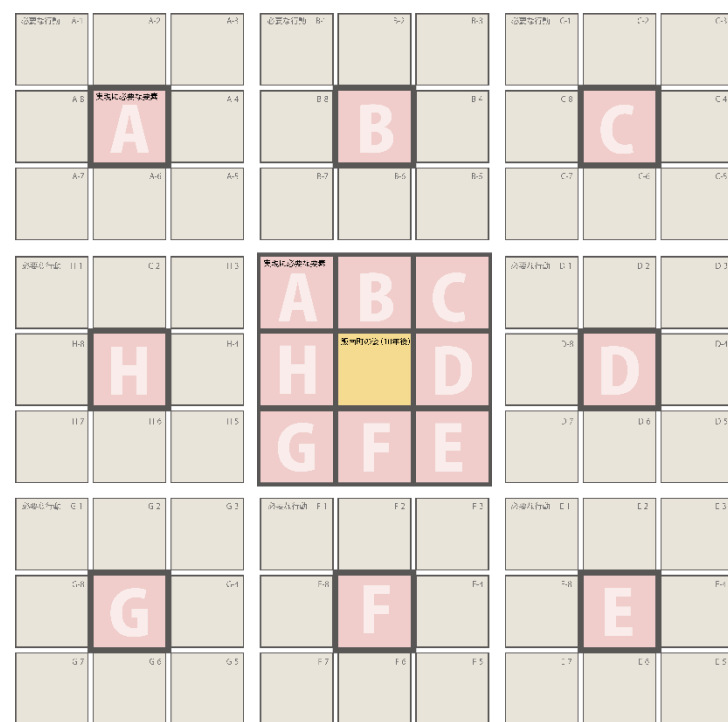
- ① 「10年後のなりたい自分」を想像して、グループ内で発表をする。
- ② 「なりたい自分」を実現するためには、どんな飯南町になってほしいか、グループ全員で話し合い、「10年後の飯南町の姿」を1つ決定する。

テーマ2 ミライの姿のためにすべきこと ～マンダラチャートを創ろう～

- ① マンダラチャートの中心マスにテーマ1で決定した「10年後の飯南町の姿」を将来目標として書き入れ、将来目標を実現するための「要素」をグループで話し合って8つ設定する。
- ② 各要素を実現するために「必要な行動」を各自が付箋に記入しマスに貼り付けてマンダラチャートを完成させる。



テーマ1 検討シート
10年後の飯南町の姿



テーマ2 検討シート
マンダラチャート

(3) 開催概要

第1回 谷地区	開催日時：令和5年11月27日（月）19:00～21:00 場所：谷笑楽校	参加者：17名
第2回 頓原地区	開催日時：令和5年11月29日（水）19:00～21:00 場所：頓原農村環境改善センターみせん	参加者：16名
第3回 来島地区	開催日時：令和5年12月1日（金）19:00～21:00 場所：来島交流センター	参加者：24名
第4回 赤名地区	開催日時：令和5年12月8日（金）19:00～21:00 場所：赤名農村環境改善センター	参加者：15名
第5回 志々地区	開催日時：令和5年12月18日（月）19:00～21:00 場所：さつき会館	参加者：10名



令和5年11月27日
谷地区



令和5年11月29日
頓原地区



令和5年12月1日
来島地区



令和5年12月8日
赤名地区



令和5年12月18日
志々地区

谷地区

開催概要	
開催日時	令和5年 11月 27日 19:00-21:00
開催場所	谷笑楽校
参加者数	17名

凡例	つながり・ヒト	人口対策・定住
	子育て・教育	インフラ・デジタル
	しごと・産業	生活環境
	健康・福祉	自然

団のショップ、ステッカー、DVD販売	塚原町長杯競演大会	後継者確保	狩人	大きなホテルを建てる	ペットショップ	町民同士の交流の場	町外・県外のファンクラブ	農業体験
学校でのイベント	神楽	イベントホール	ブランド品をつくる	働く場所	高齢者でも働ける場所がある	谷限定ふるさと納税品をつくる	助けてくれる人	農業を一手に引き受けてくれる人
中高校に神楽部の設置	子供神楽の結成	神楽ドーム	動物園をつくる	お助け隊	雇用	谷のファン作り	草刈りのイベント	祭
楽しめる場所	住宅団地の確保	安定した収入	大きな拠点づくり!! 【1グループ】			県外からの保育児の確保に力を入れる	先生の確保	大学生を学校に入れる
飯南町の良さを伝える(発信)	若者	パートナーの出会いの場づくり				地域エゴをなくした地域拠点	日本一の教育	保育・小・中・高の一貫教育を実現させる
若者カード「写真、ポイント」	若者住宅の確保	ショッピングができるトコ				日本一の保育園の実現	教育日本一へ保育から高校まで一貫教育を	自然・文化を活かしたどこにもない保育園をつくる
フィットネススタジオ	ウォーキングコースの設定	体を動かす場所	病院の建て替え	歯医者の統一。大きな医院にして一度に診れる患者数を増やす	医療の充実。三次や出雲に行かなくても	道路整備	行きたい時にすぐ呼べる交通手段	運賃無料化
森林セラピー	健康	ラジオ飯南体操	おたすけコール	医療	介護施設の充実	無人自動車の全地域運転	交通	免許返納しなくなる特典づくり
デイサービス訪問	健康ランドの建設	ヘルスチェック	自動血圧計の使用	訪問医療の充実	ドラッグストア	星の観察	街灯で明るい道路	空を飛ぶ自動車を購入する

支援	若い人受け入れ	出会い	インターネット 5G	多様な働き方	新たな働き方。半農半X+α	人のつながり	歴史文化の伝承	伝統・祭
	人口増加	出生率UP		雇用	職業選択の充実		世代間のつながり	社会教育 公民館
交流	情報PR	子育て支援			働きがい・魅力	協力	暖かみ	魅力的なイベント
学校と地域とのつながり	独自性	歴史を伝える	各世代が活躍できる町づくり 【2グループ】			無料バス	医療費無料	人材不足
	特色ある教育	奨学金の無償化					福祉	障がい者の方にも優しくできる町
						健康寿命を延ばす		
						リノベーション費用の助成	空き家活用	インターネット 5G
							住居	法整備
							シェアハウス	共同生活住宅

テレビで全ての情報がわかる	光インターネットの実現	インターネット回線高速化・低料金化	一人暮らしの集合住宅	介護施設の合併	いつでも受けられる医療	通学路の安全	未就学児を預けられる場所。病児保育など	町内連携。少人数をカバー
	デジタル推進	インターネット通信網の拡充		医療	飯南病院の名称変更・総合病院を強く出す			教育
		コワーキングスペース創設		インターネットを利用した医療	ドラッグストア		学習支援 拡充	フリースクール 拡充 (不登校児支援)
異文化交流 (外国人労働者受入)	人口増加のため結婚→出産→育児に対して助成金をたくさん出す	飯南町の魅力の発信	老若男女みんなが住みたくなる街づくり 【3グループ】			コワーキングスペース	在宅ワークの拡充	企業誘致。ITもOK
山村留学の拡充	人口	若者定住住宅・単身用の充実					就労	ハンター養成。異なども
住宅支援の更なる充実	出会いの場等	ペット可の住宅					農業法人	有名料理人を呼ぶ
人が集う場(カフェ等)	フリーマーケット	映画会(映画館がない!)	雪の心配のない道	買い物支援	バスの充実	観光名所の発掘	レンタル畑	イメージ戦略
	交流	子どものあつまり会企画		交通	免許返納後の手段。デマンドバス	コマースの充実	観光	山林、河川の整備
	楽しい飲み会。1カ月に1度開催	伝統芸能の継承		自動運転でお買い物	ドローンで自由に移動。DX	農業体験	空き家活用。古民家カフェ・隠れ家カフェ	リゾートをつくる



【参加者の声(会場アンケートより)】

- 人口減少等は避けられないので、小規模でもキラリと輝くまちづくりを目指してほしい。
- Uターン、Iターン者の方には手厚いが、町民(出たことのない人)でも頑張っている人にも何か良いことがあると良いと思う。
- 住宅の確保はずいぶん進んでいると思いますが、谷にも帰って来たい若者がいますが、下赤名 宮の下団地のような住宅建設用地の確保をお願いします。
- 制度的な事もありますが、今の谷にしてみればフードバンク(フリー)があっても良いのでは？規格外れの食材を集めることで無い人に提供が出来る、お互いに助かるのでは？
- 人それぞれ課題や関心が違うので、全て叶えることは難しいと思う。多数の要望から取り上げられるのは仕方ないと思うが、今だけでなく将来を逆算したアクションは始めないと遅くなっていくと思った。
- 移住者や子どもがいる世代には親切な気がする。それ以外には不親切。など

頓原地区

開催概要	
開催日時	令和5年 11月 29日 19:00-21:00
開催場所	頓原農村環境改善センターみせん
参加者数	16名

凡例	つながり・ヒト	人口対策・定住
	子育て・教育	インフラ・デジタル
	しごと・産業	生活環境
	健康・福祉	自然

歩く・万歩計	スポーツ	バランスの良い食事	地域のイベントへの参加	地域行事・伝統行事を残す	地域のカベがない町	若い人が増える・ITターンを多く受け入れる	旅行者を増やす	いろんな人を受け入れる(スローライフなど)
	健康			地域のまとめ	世代を超えた交流が活発		人との関わり	世代を超えた交流の場
								若者が活躍できる(干渉しすぎない)
訪問サービスの充実	働く人材確保			誰もが健康で幸せに暮らせる町【1グループ】			伝統を大切に	自然を守る
	医療福祉						魅力	新鮮な食材
働き方の多様性	IT(田舎で出来る)	リモートワークの環境	インターネット充実	双方向メディア		都市からのアクセス	自家用車不要な環境	
	仕事	働き手		情報網			交通	
高収入な仕事	農業の活性化・地産地消	企業誘致						

ポイ捨てのゴミがない	景観	カーボンニュートラル	今あるお店が廃れず続いている	つどいの場	安心安全の暮らし	学生の就職の選択肢が増えている	メンタルケアをする	給料が高い
ECO	環境	まちづくり	防災	生活	公共交通	当たり前に兼業	仕事	支援(起業など)
リサイクル	山林保全	川(水)を守る	空き家の活用	食べ物や空気が美味しい飯南町	遊ぶ場所	企業誘致	観光客の増加	起業する
移住者のサポート	働く人が増える	役員職員が全員農家・半農半X		色々おいしい飯南町【2グループ】			健康診断	健康な飯南町
	人材	参加から参画へ				食生活の改善	健康	健康寿命を増やす
協力隊のサポート	YouTuberをつくる・呼ぶ	外国人労働者				つながり	未病であるための行動	運動の推進
米づくり	農業がちゃんと仕事して成り立つ収益・サポート	上流地域なので農業等を下流へ流さないような農法を取り入れる	関係人口	各地区のイベント(行事)	お祭りがもともと盛り上がっている	流出を防ぐ	部活動の種類を増やす	留学生を呼ぶ・送る
	農業	販路(出荷先)の充実(選択肢)		交流	老若男女交流する	飯南町らしい環境を活かした教育・PR	教育	生徒数の増加
農業体験の場をへくる	食育	新たな分野開拓	交流の機会の作りか	サードプレイスをつくる(複数)	秋祭りの統合	食育を取り入れる	学校がすべてではないパターン	先生の負担が多いので

医師の確保	健康な体	事業の集約と大規模化	地域通貨・い〜にやん Pay 盛況	ガソリンスタンドの存続	移動販売と高齢者の見守り	話し相手	常会の継続	飲みケーション	
在宅サービスの充実	医療と福祉	福祉サービスの充実		商店	飲み会を増やす	通いの場が近くにある	人とのつながり	公民館活動	
医療の確保(病院の存続)	ICTの活用	担い手	後継者	お買い物に行く	空き店舗の活用・カフェ	日頃のおつきあいを密にする	身近なサロン	民生委員	
自治会	上下水道の維持	エネルギーの自給自足	健康で快適な暮らしができるまち！【3グループ】				農地の維持	後継者の育成	ブランド化
	住環境	町の中心に高齢者の居住					圃場整備	農業	特産品の開発
除雪体制	防犯対策	バリアフリーな町					スマート農業	法人・組織の統合	農業体験
祭りの継承	はやしこ	きれいな川	働く場の確保	関係人口	定住住宅	ICT教育	相談ネット	塾・図書館	
山の手入れ	自然と文化	森林セラピー・登山トイレ		人口	子どもの声が聞こえる		教育	ふるさと教育	
日本遺産・世界遺産を目指す	しめなわ文化	楽しいウォーキングできる道路環境			ふるさと教育			学校存続	



【参加者の声(会場アンケートより)】

- 未来のことを話すことも大切ですが、過去と現在を比べてどう変わったか振り返ることも大事だと感じました。
- 行政だけでつくるのではなく、町にゆかりがあるわけではないコンサルに投げるのでもなく、もっともっと町民と共にまちづくりをしてほしい。
- このような集会、話し合いをするだけで終わらない。どのようにつなげるかを考えるのが町民にも必要と思う。
- みんな“健康”ということを強く意識しておられると感じました。将来のことを考えていく時も、住み続ける=(イコール)元気に動いて活動できるということが前提だと感じました。
- 人によって、10年後の飯南町の姿は違うけれど、“元気なまち”でいてほしいということは共通していると感じた。
- 10年後、あたり前だと思っている事が出来なくならない為に少しずつ何かを変えていかないと感じました。
- 医療の確保は重要であると実感した。住民参加が5人は少ない。実施の方法を考えたほうが良いと感じた。(休日の日中開催等) など

来島地区

開催概要	
開催日時	令和5年12月1日 19:00-21:00
開催場所	来島交流センター
参加者数	24名

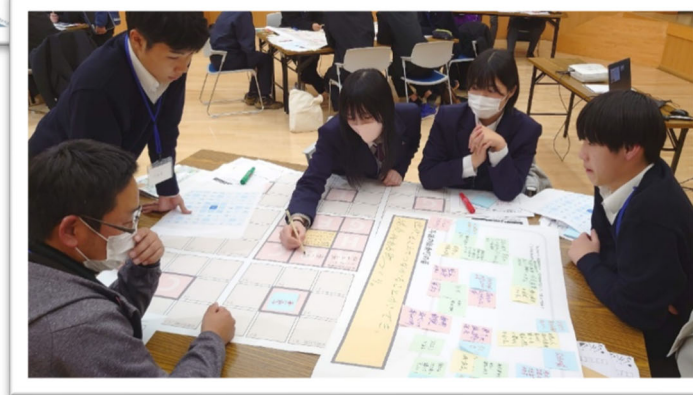
凡例	つながり・ヒト	人口対策・定住
	子育て・教育	インフラ・デジタル
	しごと・産業	生活環境
	健康・福祉	自然

支援制度をより充実させる	今ある保育園を維持する	延長学童	遠隔医療	病院は続ける	自由な時間	EVの充電スポットをつくる	バス便の増加	道の状態を良くする
	子育て支援			みんなの健康	小児科・産婦人科など科を増やす		交通	ガンリン代の値下げ
セミオート住宅の継続	地域の仕事を少なく	ガンリンの値段	人もライフラインもホットな町【1グループ】			はやしの保存会	神楽の伝承	とんどまつり
	U・Iターン	稼げる仕事					伝統芸能	後継者の確保
勤務先の増加	住宅をつくる	魅力づくり						
SNSなどの発信	ネットの無料化	WiFiスポットをつくる	PAYPAYなどの電子マネーの追加	商業施設	移動販売	福祉士の充実	病院の診療科の充実	特老へ入所しやすい
	デジタル化	電波の充実		買い物	飯南PAYの活用		高齢者	老人ホームの増設
						長生き体操	訪問診療の充実	住宅の整備

同年代で集まれる場がある	地域の人同士の交流が変わらず続いている	幅広い世代で関わりがもてる	若者が就きたいと思えるような雇用がある	スマート農業	育児との両立	野生動物との共生	林業を存続させる	観光資源にもっと活用
	みんなが集まる場	総合的なコミセン		働く場所	AIロボット		豊かな自然環境がある	自然セラピー
	安心して暮らせる町	温かくアットホームな雰囲気	耕作放棄地がない（農業の法人）	給料が良い会社	他の地域や外国と連携をとって事業を始める			
飯南高校がある	飯南高校が全国的に注目されて、県外生をもっと受け入れている	ふるさと教育	世代をこえてつながることができ、活気のある町づくり【2グループ】			祭りや盆踊りの継承	町外の人に参加してもらう	PR
自分たちの地域に誇りを持っている	教育環境の整備	町の良いところを一人ひとりがすくぐに言える					祭り	
飯南病院	交通手段の発達	自治体からのサポート	子どものにぎやかな声	コストコがある	若者がたくさんいる	おいしい米・野菜・果物	伝統芸能が体験できる	しめ縄
	充実した福祉			にぎわい	インターネットを活用して関係人口を増やす		飯南ブランドの拡充	森の絹
			趣味が同じ人たちが何か企画する	町で人と出会ったら少しでも言葉を交わす	ふるさと納税	森林	成長産業がある	猪肉

医療の分野を増やす	開業医が出来る（かかりつけ医）	小児科	スマート農業	スマートスクール	スマート自治会	公民館	自由学校	教える人
	医療の充実した町	専門の医者を増やす		スマート〇〇			学べる環境	
相談ができる	居場所	複合	夢をもてる町【3グループ】			町内でお金が回る	産業の活性化	飯南町にとって利益のある事業を起こせる環境
生活基盤の確保→生活の安定	住みやすい環境	お店が多い					お金	
		働く場所						
相談ができる	世代を超えた関係		遊ぶ場所を増やす	サマータイム	子どもがいる	休耕地が少ない	スポーツ施設	カラオケ
	支え合う町			ゆとり	仕事		若者も年寄りも元気	

飯南町の新たな条例	休みがお金になるとか	経営者を育てる	起業のための支援金	新たな観光スポット	伸びてくる通貨を使う	町外の情報収集	外国人の誘致	意見交流会の開催
	休んでも仕事がまわるシステム	機械の導入・ロボット		お金	円高・円安を活かす		町外とのつながり	ネット販売
人手不足の解消	技術者の育成	先輩と後輩の良い組織づくり	自主財源を増やすため店を多く建てる	クラウドファンディングで資金集め		異文化交流の活性化		SNSで発信
航空宇宙系企業	外資系企業誘致	世の中に行く先を見る	休みやすい前例のない企業があり、住宅や交通機関が充実している【4グループ】			ニーズにあった住宅をつくる	建設業を守る	魅力ある古民家のリフォーム支援
	イーロンマスクの一步先へ	若い世代のニーズを勉強					充実した住宅	飯南町の木材でつくる
	ドローンを使った大規模な流通センター	宇宙へ行ける発信基地をつくる						広い土地の開拓
魅力を増やす	交流できるイベントを開催する	更に強化された支援	イベントの開催	趣味のコミュニティをつくる	町で趣味が出来る方法を探す	自動運転の導入	簡易な空の便をつくる	自動運転レベル4
友達を呼ぶ	人			趣味			充実した交通機関	線路を飯南町までつなぐ



【参加者の声(会場アンケートより)】

- カーボンクレジットが東証で取引が始まりました。森林を保有する飯南町としては良い資産稼ぎのツールだと思います。
- 町の未来予想図などを作成し、町民に広めてほしい。高校生が主体となってイベントなどがしやすい環境づくりをしてほしい。林業を観光にも活かしてほしい。先進技術を取り入れた活動をしてほしい。
- 合併して約20年。そろそろ赤来だ頓原だとか、赤名だ来島だと言わないような町づくりを目指しませんか。全ての根本がそこにあるような気がします。
- イタリアのアグリツーリズムは世界的に有名で、団体の数も日本とは大違いでした。そして利益もたくさん出ています。飯南町にも民泊をできる環境があるから、自治体を中心に体験型民泊の事業を始めてほしいです。
- もっと地域の方との意見交流会の場を増やす。人出不足の解消のため、もっと飯南号のような自動運転の車を増やす。自主財源を増やすため、観光スポット、店を増やしてお金を使ってもらおう。

など

赤名地区

開催概要	
開催日時	令和5年 12月 8日 19:00-21:00
開催場所	赤名農村環境改善センター
参加者数	15名

凡例	つながり・ヒト	人口対策・定住
	子育て・教育	インフラ・デジタル
	しごと・産業	生活環境
	健康・福祉	自然

ふるさと納税	働く若い世代の増加	飯南町ベットタウン化	プレーパークを支援して	子どもの声が聞こえる町	フリースペース	ライドシェア	バス停にカフェを(中心部だけでもいいから)	レンタル原付
	税金	企業の増収		教育	公立フリースクール		交通	
		飯南町スモール化	趣味の応援	高校生起業	子ども版ベーシックインカム			
介護人材	高齢者支援の充実	施設に行く前にできること	破綻しない飯南町【1グループ】			農作物	丁寧な暮らしが出来るまち	町長ブランド化
	医療・福祉	ベースアップ					ブランド化	タイアップ
		助けてくださいと言えない町					道の駅強化	マスコミの利用
企業誘致	国・県の施設誘致	住民のつながり暖かい町	応援団(町外の)が多い町	年間応援団	イベント	公民館とかでネット教育	ペーパーレス化	宣伝の充実
	働く世代支援			人の出入り	半夏2日間		ネットでつながる	議会YouTubeに
			援農隊のいる町・日帰りで手伝ってくれて(一緒に昼ごはん食べて笑って解散)	気楽に遊びに来れる町	県外から多くの人の集まる地域にする			

竹林整備	山林整備	ホテル繁殖	飲み屋さん	ボランティア等団体活動の場	「常会」の再開	1ターンの若者の優遇処置	家族を連れてUターン	仕事がある。教育がしっかりしている
ゴミ、ヤマメを守る(釣り場)	自然を守る	農地を守る	カフェ	心地よい居場所	地域の人の交流。顔が見える付き合い		人口を増やす	企業を増やす
地域住民参加の活動	清掃ボランティア募集	神戸川に魚を	定食屋	図書館近く	家以外にくつろげる場所がある			退職者を移住させる
交通の便も良くなり県外の方々に来てもらえる町	生活交通が充実(高齢者・病院・買物)	歩行者天国	豊かな自然とともに生活しやすい心地良いまちづくり【2グループ】			地元の良さ、地域の歴史再確認	やりたいこと学びやすいよう教育してもらえ	体力向上
デマンド直通バス(病院・商店・銀行・郵便局)	交通利便性	地区の外れから離れた方の移動					教育	放課後の居場所づくり
町営バスの循環	車が運転できなくなっても自由に買物ができるシステム	特定原付(電動キックボード)がいつでも走っている			一般の大人と子どもが一緒に何かする場		県外の生徒を増やす	学力向上
自営業へレンタル空き家	田舎体験「古民家」	古い空き家を更地にして購入後、家が建てられる	「もりのす」がみんなが利用したいホテルになっている	飯南ブランド(米・パプリカ・リンゴ)がメジャーになっている	赤名酒造「角打ちツアー」	歩いて行ける場所、各地区に診療所	医療従事者確保	赤名に診療所
	土地の有効活用	土地レンタル・空き家レンタル	魚釣り・溪流釣り	観光資源活用・産業	スキーに気軽に行ける		医療・健康	スポーツ施設(ジム・プール)事業者誘致
1ターン向け空き家斡旋	古い家解体	更地にして売出す	はやしこツアー	農業体験	観光農園・町民農園(農園レンタル・農地活用)		老後の健康	健康教室

赤名トンネル改修	ガソリンスタンドの維持	シニアカーシェアリング(気軽にサロンへ)	公園で日向ぼっこ子守り	瀬戸山城・女亀山みんなで登ろう	一緒に料理をつくる(例えばもち)	リーダーの育成	ぼたんまつり、半夏、はやしこ、盆踊り継続	神楽継続
	交通	廃線になったバスの復活		世代間交流			イベント	瀬戸山城・女亀山みんなで登ろう
								ちびっこずもう大会復活
町内で買い物完結する	働き口の確保	住宅の確保	光り輝くまち【3グループ】			料理で交流(例えばもち)	勉強会実施	神戸川の源流
	子ども・人口増	公園の整備					伝統文化伝承	史談会継続
	一時預かりができる場所がある	小児科・産婦人科				瀬戸山城・女亀山みんなで登ろう	ぼたんまつり、半夏、はやしこ、盆踊り継続	神楽の伝承
医師の確保	長生き体操継続	赤名に病院を	空き家改修	ワーキングスペースに活用	施設の長寿命化	リーダーの育成	企業誘致	企業支援
保健士がために足を運ぶ	医療・健康	理学療法士などの確保		既存施設の有効活用	ぼたん園整備		雇用	ワーキングスペースの創出
管理栄養士確保	小児科・産婦人科	薬草の活用・スチームで健康になる(よもぎ・ドクダミ・クロモジ...)		テニスコート・弓道場・登山道整備	自然を守る(里山を守る)		新しい産業の創出	薬草の活用(よもぎ・クロモジ・ぼたん・ドクダミ)



【参加者の声(会場アンケートより)】

- 笑顔あふれるとか、未来創造とかよくわからないものより、破綻しない町というのって強い町ってことだと思う。そういうのが良いと思いました。
- まちづくりについて町民と行政とのつながりは必要不可欠なので、今日のような会があり、とても有意義でした。
- 江津のつくる大学みたいな「大人が学ぶ場」が欲しいと思います。定期的にお話しサロン…井戸端会議みたいな雑談サロンがあれば、今日みたいな場は敷居が高いけど話したい人って多いんじゃないか。段階というか、せっかく飯南町が働きかけをしても参加する方がとっても少なくて、もう少し軽く出かけてじっくり話せるところから始めたらどうかなーと思いました。
- 公共交通は一定以下の本数では役に立たない。⇒将来全員が特定原付で移動する方が効率的ではないか？
- 意見交換の場を設けても参加者が少ない。特定の参加者が常に見受けられる。参加意欲の問題？住民参加型のまちづくりが出来ているのかが心配。
- まちづくりの話し合いには若い方の意見を多く取り入れ検討していただきたい。

志々地区

開催概要	
開催日時	令和5年 12月 18日 19:00-21:00
開催場所	さつき会館
参加者数	10名

凡例	つながり・ヒト	人口対策・定住
	子育て・教育	インフラ・デジタル
	しごと・産業	生活環境
	健康・福祉	自然

安価な施設入所ができる	福祉タクシーの地区分け解消	スムーズな施設入所	みんなSNSを使いこなせる	大人にもIT教育	デジタル環境の整備	新しい仕組みを作る	コミュニティに関係人口を巻き込む	みんな参加する
ポッチャとかのスポーツクラブ	福祉	話をしに行っている(ボランティア)	スマホ教室	デジタル	誰でも操作できるデジタル		コミュニティ	ささえさん継続
家で暮らし続けたい	福祉タクシーの充実	家庭訪問(公共)	スマホ写真教室から入るIT	敷居を低くして	eスポーツ普及	話し合いができるコミュニティ	地区同士でのまごり	後継者をつくる
習い事の充実	GOつくる大学みたいな学び合いの場	多文化カフェ(日本語教室)	住んでいる人の顔が見える町			どこにでも連れて行ってもらえる交通手段	ドローンが活躍している(人も運べる)	移動支援
祭りに関係人口を巻き込む	交流にぎわい	雑談カフェがあるといい	~福祉の充実・みんな笑顔で楽しめる!!~				交通手段	通学の方法。バイク許可など
笑顔があふれる場所・集う場所	同世代がもっと増える	イベントがたくさんある	【1グループ】					白タク
子どもをふやす	学校外・学童保育外の居場所	夏休み里親制度	小児科欲しい	飯南病院が残る	皮膚科が欲しい	野菜市がある	高校生バイト(大人へのIT教育・保育・子ども)	外貨を稼ぐ仕組み
異世代交流の場をつくる	子ども	都市部のフェアなどに参加する		医療	出雲の病院との連携		仕事	高校生の運転免許OKに
小学校を残す	中学校を残す	飯南高校を残す	訪問医療(オンライン)	産婦人科			高校生のバイトの許可	若い人が好む仕事の立ち上げ

ゲームをしたい	みんなで祭り	地区運動会	未来会議	常会	定期的	運動できる場所	家庭の味まつり	病院の充実
	イベント寄り合い	未来会議		みんなで話し合う場	全地区	ウォークラリー	健康	声がけ
		行事・イベントに参加する	事務局やコーディネーターをつけてほしい	座談会	集まる場所	認め合う	山登り(歩く)	定期的な運動習慣
ファンづくり	SNS	移住定住	子供から大人までがつながり・楽しんで暮らしている【2グループ】			お茶会	趣味を持つ	特技が活かせる
	発信	ふるさと便					大好きな事が出来る	認め合う
スマホ教室	LOVEレターを書く	テレビ電話					友達をつくる	心が元氣
多世代交流	あいさつ	子どもから大人まで	地域の行事の維持	仕事や活躍の場がある	イベントで役割をつける	バスがある	地域が安全である	ドローン
大人も子どももICTでつながる	交流	誘い合う		役割がある	生きがい	自動運転	自由に行き来が出来る	DX
友達づくり	笑顔	お酒			やりがい	ライドシェア	タケコプター	自由に乗れる車

【参加者の声(会場アンケートより)】

- 若い人にももう少し多く出てほしかったです。少人数ですが楽しい時間を過ごすことが出来ました。10年後、ひとりでも多くの皆さんが、手をつないで生きていて下さいますようお願いしています。
- 若い人対象のようなネーミングにとまどう住民もいて参加が少なかった。若い世代が少ないのではあるが、なぜ出ないのか？時代なのか？時期なのか？関心がないのか？考える必要を感じます。ありがとうございました。
- カーボンニュートラルの取り組みについて。(例えば)電気自動車の普及のために町の単独事業として補助金制度があると嬉しいです。(美郷町は島根県内で唯一実施されているそうです。)個人的な要望ですいません。
- こういうのって地区別に作ったマンダラチャートを持ち寄って、ブランドメッセージ発表のときみたいなフェスティバルにしたら？午前中発表、午後感動したマンダラチャート、私の推しチャートブラッシュアップ分科会をして町づくりの機運UPの場づくりにできないか。人集めにマルシェ同時開催するとか。町づくりに関心が持てる働き方。
- とても難しい内容だと思っていましたが、担当の方の説明もあり、また、グループのみんなで意見を出し合って決めていく様子を見て、体験をして、みんなで知恵を出し合うと不可能なことも可能になるということに感動しました。これこそが“つながり”と思ったところです。



グループセッション結果のまとめ

10年後のまちの姿	
谷	大きな拠点づくり
	各世代が活躍できる町づくり
	老若男女みんな住みたくなる街づくり
頓原	誰もが健康で幸せに暮らせる町
	（食べ物や空気が）色々おいしい飯南町
	健康で快適な暮らしができるまち！
来島	人もライフラインもホットな町
	世代をこえてつながることができ、活気のある町づくり
	夢をもてる町
	休みやすい前例のない企業があり、住宅や交通機関が充実している
赤名	破綻しない飯南町
	豊かな自然とともに、活気ある生活しやすい心地良いまちづくり
	光り輝くまち
志々	住んでいる人の顔が見える町 ～福祉の充実・みんな笑顔で楽しめる!!～
	子供から大人までが つながり・楽しんで 暮らしている

実現に必要な要素		
分類	挙げた回数	ディスカッションで挙げた要素
つながり・ヒト	27	<ul style="list-style-type: none"> ●交流/交流/交流/交流（にぎわい）/人とのつながり/人との関わり/町外とのつながり/人の出入り ●世代間のつながり/世代間交流/ ●伝統文化伝承/伝統芸能/祭り/神楽 ●みんなが集まる場/みんなで話し合う場/心地よい居場所/地域のまとまり/にぎわい/イベント/イベント・寄り合い/コミュニティ ●助けてくれる人/支え合う町/役割がある ●人/人材
子育て・教育	11	<ul style="list-style-type: none"> ●日本一の教育/特色ある教育/教育/教育/教育/教育/教育/教育 ●教育環境の整備/学べる環境 ●子育て支援 ●子ども
しごと・産業	20	<ul style="list-style-type: none"> ●雇用/雇用/産業/仕事/仕事/仕事/就労/働く場所/働く場所 ●観光/農業/観光資源活用・産業 ●飯南ブランドの拡充/ブランド化 ●お金/お金/税金 ●休んでも仕事がまわるシステム/イーロンマスクの一步先へ ●働く世代支援
健康・福祉	19	<ul style="list-style-type: none"> ●医療/医療/医療/医療・福祉/医療と福祉/医療・福祉/福祉/福祉 ●健康/健康/健康/健康/医療・健康/医療・健康 ●医療の充実した町/充実した福祉 ●若者も年寄りも元気/みんなの健康/高齢者
人口対策・定住	10	<ul style="list-style-type: none"> ●人口を増やす/人口増加/人口/人口 ●若者/子ども・人口増 ●充実した住宅/土地の有効活用/U・Iターン ●発信
インフラ・デジタル	17	<ul style="list-style-type: none"> ●充実した交通機関/交通利便性/交通手段/交通/交通/交通/交通/交通/交通 ●デジタル推進/情報網/デジタル化/デジタル ●ネットにつながる/スマート〇〇 ●既存施設の有効活用 ●自由に行き来ができる
生活環境	7	<ul style="list-style-type: none"> ●生活/住みやすい環境/ゆとり ●住環境/住居 ●商店/買い物
自然	4	<ul style="list-style-type: none"> ●自然を守る/豊かな自然環境がある ●自然と文化/環境
その他	3	<ul style="list-style-type: none"> ●趣味/大好きな事が出来る ●魅力